

行政との連携による環境教育リーダーの育成

福井県ネイチャーゲーム協会 田中謙次

1. はじめに

自然体験学習を通して、地域の子どもたちが身近な環境を学び、考える人へと育ててほしい。そのために、環境教育リーダーを育成し、普段着の環境教育が実践されていくことを目指しています。当協会は越前市と協働し、環境教育リーダーバンクの登録者数の増加のため、市民向けのリーダー講座を開催しました。

2. 活動の流れ

- ・リーダー養成講座（クローズ講座）の開催
- ・市の環境学習（幼稚園等）へのリーダー派遣

3. 活動を取りまく主な関係団体とその役割

主な関係団体	主な役割
越前市環境政策課	主催者：予算確保、参加支援、参加募集
越前市 八ッ杉森林学習センター	フィールド・宿泊施設の提供
ふくい緑ネイチャーゲームの会	スタッフとして講座の援助
環境文化研究所	企画・運営の提案、活動支援
コーディネーター (田中謙次)	コーディネート・主催者との協議など

4. 成果と課題

- ・越前市が期待する環境教育リーダーが予定以上に育成した。
- ・教育機関からの参加者も多く、その後の活動が教育現場で発展することに期待できる。

5. 本報告を参考にされる方へ

- ・ネイチャーゲーム協会と行政が協働することで、地域に根ざした環境教育リーダーが育成できました。今後も継続的な開催により、日常的に環境教育が展開できるものと思われます。

6. 活動写真

